

LSAC、NY Barへの大学からの証明書直送について

証明書は申請者本人以外への送付は行っておりませんが、証明書交付願の備考欄に「LSAC（またはNY Bar）へ直送希望。郵送中の事故について大学の責任を問いません」と記入した上で発行をご申請いただいた場合は、大学から直送します。発送はEMS（国際スピード郵便）で行います。それ以外の方法はお受けできません。

ご用意いただくもの

【LSAC】

① EMS書類用封筒及びラベル

封筒、ラベル共に郵便局で入手してください。（封筒は2017.8.1より有料化）

<https://www.post.japanpost.jp/int/ems/service/package.html>

封筒の入手が難しい場合は、代わりになる封筒をご用意下さい。

ラベルは To（お届け先）に申請者があらかじめ送付先を記入してください。From（ご依頼主）は何も記入しないでください。 問い合わせ番号は各自控えておいてください。

② EMS代金 日本の切手2000円分(2016.6.1より料金改正)

海外から申請する場合で日本の切手を用意できない場合は、各国の郵便局で手に入る International Reply Coupon（IRC）をお送りください（Global Foreverは不可）。

IRCの入手が不可能な場合は日本国内のご家族等にご依頼の上申請書類とは別便にてEMS代金分の日本切手をお送りください。

③ 厳封用封筒（長型3号、無地のもの）

全ての証明書を一つの封筒に厳封する場合は1枚。それ以外の場合は厳封方法を指示の上、必要枚数をご用意ください。

④ LSACのリクエストフォーム

リクエストフォームの在学期間は法学部2年間のみもしくは1年生からの4年間となっているもの。教養分と法学部分が2枚に分かれている場合、教養分は教養学部申請し、成績証明書と厳封されたものを法学部に送付してください。

【NY Bar】

①～③はLSACと同じ。

受験資格を証明する書類が必要な方は交付願のその他の証明書欄にその旨ご記入ください。またBOLE IDをお知らせください。

郵送申請の場合は上記の他に証明書交付願、身分証明書のコピーをお送りください。